

でりしゃす全店営業再開に関するお知らせ（第五報）

この度、当社が運営する「でりしゃす」にてご購入された商品をお召し上がりになられ、腸管出血性大腸菌 O157 に感染、発症された皆様とそのご家族の方々には、多大な苦痛とご迷惑をおかけしておりますことを販売者として心より深くお詫び申し上げます。また、日頃よりご利用頂いているお客様や関係者の皆様には、ご迷惑とご心配をおかけしましたことを重ねてお詫び申し上げます。

3日間の営業停止処分を受けた「でりしゃす」籠原店、六供店と、今回の件を受け8月24日より自主的に営業を休止しておりました15店舗の「でりしゃす」全17店舗におきましては、さらなる衛生管理体制の強化と、保健所への報告が完了しましたので、明日9月7日に全店営業を再開させていただきます。

当社では、厚生労働省が『本年8月の O157 患者数は例年より多く、国立感染症研究所における検査の結果、同一の遺伝子型の大腸菌が多くの患者から広域、散発的に検出されていることが判明しています』との情報を公開しているのを受け、当社での安全対策の強化はもちろんのこと、これまで以上に上流の食材供給元などにもさかのぼって衛生管理の確認の厳格化を行ってまいります。

引き続き行政との情報交換を行いながら、早期の原因究明に努めてまいります。

記

1. 営業再開日

平成29年9月7日（木） ※オープン時間は店舗により異なります。

2. 食中毒の感染源ならびに感染経路について

この度、「でりしゃす」にてご購入された商品をお召し上がりになられた複数のお客様が腸管出血性大腸菌 O157 に感染、発症されたことをうけ、「でりしゃす」2店舗は所轄保健所より行政処分を受けました。すでに処分の期間は終了しておりますが、当社では、店舗内での汚染ならびに消毒の不備、あるいは当社に納入される商品が汚染された可能性などを多角的に検討し、所轄保健所による従業員の腸内細菌検査や店舗内のふき取り検査に加え、自社による従業員の腸内細菌検査を行いました。所轄保健所ならびに自社の当該菌にかかる検査結果はいずれも陰性で、検出はございませんでした。

厚生労働省は『本年8月の O157 患者数は例年より多く、国立感染症研究所における検査の結果、同一の遺伝子型の大腸菌が多くの患者から広域、散発的に検出されていることが判明しています』との情報を公開しており、一部報道では『埼玉、群馬以外に、東京、神奈川、千葉、栃木、長野、新潟、滋賀、三重、香川でも、同じ型の大腸菌が確認されており、食べ物など共通の感染源があるのではないかと』と伝えています。また、『現時点では、感染源が特定されていない』とも報道されております。

当社といたしましては引き続き感染源の特定に向け、所轄保健所の調査に全面的に協力をするとともに、より一層衛生管理の徹底を図ってまいります。

3. 安全対策について

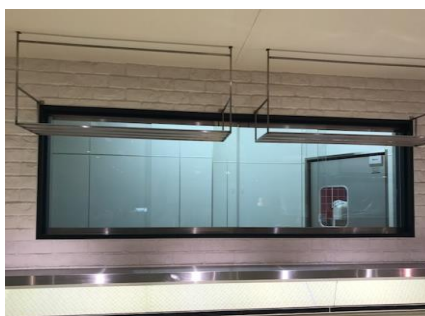
当社では、日ごろから店舗従業員に対する教育のほか、衛生検査の実施、各種マニュアルの改訂など、衛生管理の徹底に努めてまいりましたが、このような事故の発生に至りました。

当社といたしましては、さらなる安全体制を構築するため衛生管理体制の総点検と強化を実施し、新たな取り組みとして以下の通り安全対策を講じました。

- ・お取引先様加工施設の衛生管理や消毒工程などの確認の厳格化、またお取引先様物流倉庫の温度管理の徹底の強化
- ・サラダなど温めずにお召し上がりいただく商品は、個食パックでの販売に変更
- ・全店の厨房の改良工事を行い、サラダ専用の調理スペースを設置
- ・アルコール消毒液の増設



個食パックでの販売



サラダ専用の調理スペースの設置



アルコール消毒液の増設

当社といたしましては、この事態を厳粛に受け止め、より一層衛生管理と社内教育の徹底を図り、食の安全の確保に万全を期していく所存です。

お客様並びに関係者の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社フレッシュコーポレーション お客様相談窓口

電話番号 0120-013-516

受付時間 9:00~18:00 (土日、祝日含む)

以上